

宇宙開発利用加速化戦略プログラムに係る戦略プロジェクトの評価等について

令和5年8月3日
衛星開発・実証小委員会

「宇宙開発利用加速化戦略プログラムの執行に関する基本方針」（令和3年1月29日宇宙政策委員会決定）に基づき、宇宙開発利用推進費により実施する戦略プロジェクトの評価等を、以下の通り行う。

1. 戦略プロジェクトの評価

下記1件の戦略プロジェクトについて、令和5年8月3日（第22回）の本小委員会において、担当省庁より進捗状況の報告を受けた。これを踏まえ、以下の通り評価及び指導を行う。

① 月面におけるエネルギー関連技術開発（無線送電技術開発）（R3-02）

米中を含め、海外においても無線送電技術開発が加速しており、将来的な宇宙太陽光発電にも繋がるテーマであり、重要な取組みである。今後の基本設計以降に向けて事業の執行・管理体制を強化する点は評価できる。引き続き事業を実施しながら、事業規模・開発スケジュール等の精査による改善は継続すべきと考える。

留意点としては、本事業の実証を通じて、どのように将来的な宇宙太陽光発電の計画に繋げていくか、を明確にし、その達成に注力する必要がある。また、複数の多様な事業者が関わる事業となるところ、コスト増、開発期間延長、信頼性低下などに至らないよう事業を執行・管理する必要がある。

以上